



2014

いたばし good balance 会社賞

表彰企業紹介

板橋区では、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現に向けて、仕事と生活の両立支援や男女がともに働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む中小企業等を、いたばし **good balance** 会社賞 として表彰しています。

平成 26 年度は、ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む企業・事業所 3 社が受賞されました。このリーフレットでは、表彰企業の取組を紹介します。



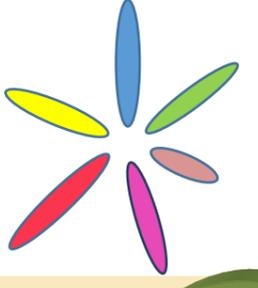
【問い合わせ先】

板橋区役所 政策経営部 男女社会参画課 男女平等推進係
〒173-0015 板橋区柴町36-1 (区立グリーンホール2階) 男女平等推進センター「スクエア・I (あい)」内
電話:03(3579)2486 FAX:03(3579)2787 Eメール:j-danjo@city.itabashi.tokyo.jp

受賞 社会福祉法人聖愛会 はあもにい保育園

【代表者名】 施設長 山下 真由美 園長 山本 優子 【創業年月】 平成 23 年 4 月
 【所在地】 板橋区舟渡 1-14-23 ルー工浮間舟渡 1 階 【電話番号】 03-3960-0111
 【業種・事業概要】 保育事業、保育園の運営
 【総従業員数】 25 人（男性 4 人、女性 21 人）※ パート社員等含む （平成 26 年 11 月現在）

- 〔取組別の評価図〕
- 長時間労働削減
 - 年次有給休暇の取得促進
 - 仕事と育児、介護の両立支援
 - 働きやすい職場づくり
 - 地域活動への貢献
 - その他



はあもにい保育園のイチオシ・ツール

開園当初より、「WEL-KIDS」という保育園運営支援システムを導入し、タッチパネル式のパソコンで園児の登降園の記録や、職員の勤怠管理、作成書類削減といった、業務の効率化を図っています。



主な取組内容

- ◎ リフレッシュ休暇等の奨励・消化
- ◎ 職員のメンタルヘルスへのサポート管理
- ◎ 職員提案による業務改善
- ◎ 職員休憩室の整備
- ◎ OJTと積極的な外部研修の活用
- ◎ 地域の在宅子育て家庭への支援

実現のポイント

- ◎ リフレッシュ休暇やアニバーサリー休暇という名称で、年次有給休暇の消化を奨励・促進しています。
- ◎ 保育園の費用負担で、東京メンタルヘルス・カウンセリングセンターに加入しています。毎日の無料電話相談や対面カウンセリングは、職員だけでなく在園児の家族も利用可能です。
- ◎ 「アイデア甲子園」というネーミングで、職員が理想の保育園を考え、プレゼンする企画を実施しました。プレゼンでは遊び心も入れて、楽しみながら業務改善につながるよう工夫しています。
- ◎ 保育園では決まった時間に休憩を取るのが難しいため、保育室から離れた場所に「はあもにいカフェ」というネーミングで休憩室を整備し、職員の休憩時間の充実を図っています。
- ◎ 保育分野の職能研修にとどまらず、積極的に外部研修を取り入れることにより、職員それぞれが自分の使命や志に気づき、仕事へのモチベーションを高めています。また、キャリアアッププランのもと、毎年海外への研修派遣も行っています。
- ◎ 月に1度、浮間公園で生演奏や紙芝居などの「出前保育」を行っています。また、地域の方々へ向けた、職員による園内コンサートの開催や、在宅子育て家庭への「おやつ試食会」等を実施しています。

効果

- ◎ 平均年間年休取得率は、71%と高いです。
- ◎ アイデア甲子園の実施により、チームワークと職員の主体性が向上しました。
- ◎ 「はあもにいカフェ」の導入により、休憩時間が充実しました。
- ◎ 職員一人ひとりの強みを活かした地域活動を実施しています。
- ◎ 幅広い研修受講による働きがいの向上。



はあもにい保育園と職員の皆さん

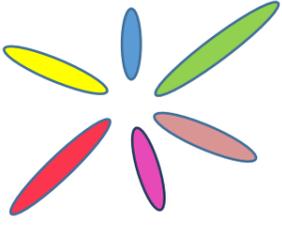
担当者の声

「ありがとう」がたくさんあふれる職場を志し、職員一人ひとりが働きがいを感じるとともに、自己の強みを活かせる職場です！職員それぞれのライフステージに合った働き方が実現できる組織になっていくことを目指しています！

受賞 大友不動産有限会社

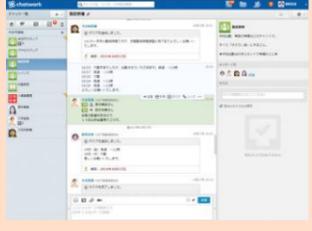
【代表者名】 代表取締役 大友 哲哉 【創業年月】 平成 15 年 8 月
 【所在地】 板橋区成増 3-10-15 【電話番号】 03-3977-0866
 【業種・事業概要】 アパートマンション経営・不動産活用コンサルティング
 【総従業員数】 5 人（男性 1 人、女性 4 人）※ パート社員等含む （平成 26 年 11 月現在）

- 〔取組別の評価図〕
- 長時間労働削減
 - 年次有給休暇の取得促進
 - 仕事と育児、介護の両立支援
 - 働きやすい職場づくり
 - 地域活動への貢献
 - その他



大友不動産のイチオシ・ツール

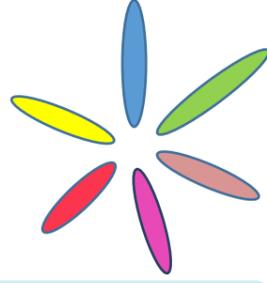
個人で仕事の情報を抱えないように、タスク管理が可能なチャットワークを使用して、情報共有しています。



受賞 株式会社ミドリ

【代表者名】 代表取締役 永井 憲二 【発足年月】 平成 20 年 5 月
 【所在地】 板橋区蓮沼町 21-4-201 【電話番号】 03-3960-6663
 【業種・事業概要】 訪問看護（はすぬま訪問看護リハステーション）
 【総従業員数】 8 人（男性 1 人、女性 7 人）※ パート社員等含む （平成 26 年 11 月現在）

- 〔取組別の評価図〕
- 長時間労働削減
 - 年次有給休暇の取得促進
 - 仕事と育児、介護の両立支援
 - 働きやすい職場づくり
 - 地域活動への貢献
 - その他



ミドリのイチオシ・ツール

スマートフォンのアプリを利用して、移動の合間などに業務記録の入力ができるようにしています。



主な取組内容

- ◎ 効率のよい移動経路を設定
- ◎ スマートフォンを利用した業務記録
- ◎ 時間単位で年休取得
- ◎ 複数担当制の採用
- ◎ 町会の防災訓練に協力
- ◎ 個人研修費の支給

実現のポイント

- ◎ 地域を限定することで移動時間を短く、効率のよい経路で仕事ができるようにしています。
- ◎ スマートフォンの訪問記録用アプリを使い、ちょっとした空き時間でも記録作成ができるようにしています。なお、入力したデータはクラウド保存なので、セキュリティ上も安全です。
- ◎ 年休は1時間単位での取得が可能で、早く仕事が終わったときなど、効率よく年休を消化できるようにしています。
- ◎ 1人の利用者を複数の職員で担当する事により、急な休みに対応する体制をとっています。
- ◎ 町会の防災訓練では、地域の障害者や高齢者を把握する方法をアドバイスしたり、初期消火の中心的役割を担っています。
- ◎ 訪問看護に関する研修などへの参加費用は会社が負担をしています。また、研修後は、職員間で情報の共有を行っています。

効果

- ◎ 直行・直帰が可能な訪問経路の設定が、労働時間の短縮につながっています。
- ◎ 平均年間年休取得率は、100%となっています。（平成 25 年中）
- ◎ 子育て中の職員が多いので、お互いが配慮しあって勤務できています。



はすぬま訪問看護リハステーションと職員の皆さん

担当者の声

子育て世代の女性が多い職場なので、子育て、介護のしやすさに配慮した勤務形態に自然となっていきました。従業員の働きやすい職場づくりをすること自体もサービスの向上につながると考えております。今後もお客様、従業員を共に笑顔でいられるような職場づくりをしていきたいと思っております。

主な取組内容

- ◎ 柔軟な労働時間の調整
- ◎ 情報共有の仕組みづくり
- ◎ 業務のアウトソーシング
- ◎ 子ども同伴の勤務
- ◎ 社内コミュニケーションの活性化
- ◎ 社員の資格取得支援

実現のポイント

- ◎ 残業した場合は、別の日に早退するなどして、月内で柔軟に調整しています。
- ◎ タスク管理もできるチャットワークを利用して社内で情報共有を行い、お互いの業務をカバーし合う体制づくりをしています。
- ◎ 社長の経営方針として、電話による問い合わせなど、時間に縛られる業務は、基本的に全てアウトソーシングしています。
- ◎ 子どもの夏休み期間中は、会社に子どもを連れてきて勤務することが可能です。
- ◎ 月に1度、社長がスタッフ一人ひとりとランチを兼ねてミーティングを実施し、各スタッフの希望の確認や業務についての打ち合わせをしています。
- ◎ 毎日の朝礼で、24時間以内にあった good&new を発表し、社内のコミュニケーションを活性化しています。
- ◎ 会社の費用負担で、宅地建物取引主任者資格の取得支援等を行っています。

効果

- ◎ 限られた時間や制約の中で、「お互い様の精神」をモットーにいかにも業務を円滑に進めるのか日々考えながら協力体制を構築しています。
- ◎ 社長を含めて5人の少人数職場なので、情報共有と意思疎通がうまくいっています。
- ◎ ライフスタイルに合わせて、スタッフ個別に勤務時間を柔軟に設定できています。



大友不動産

担当者の声

社長を含めスタッフ全員が子育て中です。子どもの学校行事には積極的に参加しています。



いたばし good balance 会社賞



仕事と生活の両立支援や、男女がともに働きやすい職場環境に取り組む中小企業等を、「いたばし good balance 会社賞」として表彰します。そして、男女がともに、自分に合った働き方や生き方を柔軟に選択でき、仕事も生活も充実できる豊かな社会をめざします。

◆応募要件

- 板橋区に本社または主たる事業所があること
- 常時雇用する労働者が300人以下であること
- 労働関係法令等を遵守していること
- 事業の業態が公序良俗に反していないこと

◆評価の対象となる取組

- ① 長時間労働削減に向けた取組
- ② 年次有給休暇の取得促進に向けた取組
- ③ 仕事と育児、介護の両立支援に向けた取組
- ④ 男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取組
- ⑤ 地域活動への貢献に向けた取組
- ⑥ その他のワーク・ライフ・バランスに関する取組

◆表彰企業のメリット

- 広報いたばし、板橋区ホームページ、情報誌等により、表彰企業と取組事例をPRします。
- 板橋区ワーク・ライフ・バランス推進企業のロゴマークを贈呈します。
- 男女平等推進センター「スクエア・1（あい）」の会議室を無料で利用できます。
- 板橋区産業融資の利子補給割合が加算されます。
- 板橋区ホームページのバナー広告を無料で掲載できます。

◆問い合わせ先

板橋区男女社会参画課男女平等推進係
 郵便番号：〒173-0015
 住所：板橋区栄町36-1(グリーンホール2F)
 TEL：03-3579-2486
 (平日8:30~17:30)
 FAX：03-3579-2787
 メール：j-danjo@city.itabashi.tokyo.jp



「いたばし good balance 会社賞」 受賞企業のご案内

「いたばし good balance 会社賞」 表彰企業紹介のページ

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/054/054365.html

大友不動産有限会社

<http://www.itabashi.ne.jp/>

【いたばし good balance 会社賞 2014 受賞】

社会福祉法人聖愛会 はあもにい保育園 <http://harmonyed.jp/>

【いたばし good balance 会社賞 2014 受賞】

株式会社ミドリ <http://www.cbra.jp/>

【いたばし good balance 会社賞 2014 受賞】

※ ページ内に、(株)ミドリが運営する「はすぬま訪問看護リハステーション」の紹介があります。

医療法人財団健康文化会 小豆沢病院 <http://www.kenbun.or.jp/>

【いたばし good balance 会社賞 2013 受賞】

株式会社日本政策金融公庫 板橋支店 <https://www.jfc.go.jp/>

【いたばし good balance 会社賞 2013 受賞】

※ 日本政策金融公庫のページです。

株式会社 リプル

<http://iyasinosato-miyabi.jp/index.html>

【いたばし good balance 会社賞 2013 受賞】

株式会社 タニタハウジングウェア <http://www.tanita-hw.co.jp/>

【いたばし good balance 会社賞 2012 受賞】

新栄工業 株式会社 <http://www.shin-ei-kk.jp/>

【いたばし good balance 会社賞 2012 受賞】

